

発言通告表（一般質問）

令和8年6月定例会

順位	氏名（議席）	発言の要旨
1	新家 大輔（10）	<p>1. スポーツ交流施策の継続性と今後の方向性について</p> <p>本市では、これまで健康増進や青少年の健全育成、地域コミュニティーの活性化など、様々な分野でスポーツを活用した取組を進めてきました。</p> <p>このような中、市民ニーズの多様化に伴い、スポーツ施設の整備、地域クラブの支援、イベントの充実、さらには学校部活動の地域移行など、継続的かつ計画的な施策の推進が求められています。</p> <p>とりわけ、スポーツ交流施策は市民参加の裾野を広げるとともに、地域の活力向上にも寄与する重要な分野であり、継続性と今後の方向性を明確にすることが必要です。</p> <p>このような状況から、スポーツ交流施策に対する金指市長の基本的な考え方と、今後の市としての将来ビジョンを確認するため、以下質問いたします。</p> <p>(1) これまでのスポーツ交流施策の評価について</p> <p>① 本市がこれまで開催に深く関わってきた富士山女子駅伝、富士山サイクルロードレースなどの大規模スポーツイベントをどのように評価しているのか。</p> <p>② 昨年度におけるスポーツイベント及び合宿誘致の実績や、その経済効果はどのようなものだったのか。</p> <p>③ 本市のスポーツ交流施策の強みと課題をどのように認識しているのか。</p> <p>(2) これからのスポーツ交流施策の方向性について</p> <p>① 今後のスポーツ交流施策をより戦略的に推進するため、計画の策定や数値目標の設定が必要と考えるがいかかか。</p> <p>② 本市のスポーツ交流施策を継続的に推進するための安定した財源の確保、持続可能な体制構築をどのように考えているのか。</p> <p>③ スポーツの果たす役割が、健康づくりやコミュニティー形成、交流人口の拡大など多様化する中で、今後、スポーツ交流施策の焦点をどの方向に当てるのか。また、具体的な将来像についてどのように考えているのか。</p>